

2021年度第3回CTK放送番組審議会(書面審議)概要

会長	海道 清信	名城大学都市情報学部名誉教授
副会長	伊藤 佳林	子育て支援ネットワーク「コネット」メンバー
委員	林 雅恵	可児市市長公室秘書広報課
	田中 由美子	御嵩町総務部企画課秘書広報係
	梅田 真弘	可児青年会議所理事長(2020年)
	大脇 慶二	(株)サカエ屋 代表取締役
	細野 裕子	中山道案内人歴人会 (敬称略)

項 目	主 な ご 意 見
「ゴチ走！いこマイカー」 ～お食事・呑み処 呑珍館(とんちんかん)～	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で個人飲食店が経営に苦戦していると思われる中、地元に着したCTKらしい番組だと感じた。全体的には評価できる番組内容だと思う。 ・名物料理の紹介では、御嵩町の歴史的背景も紹介されていて、他市町村の人にも紹介したくなる作りとなっていたので良かった。 ・店主の調理中の様子も見てみたかった。 ・コロナ禍での放送なので、仕切り板の設置状況、除菌・換気等に気を使っているかなど、安心して食事ができる環境かどうか伝えるとよい。
「じゅんじゅんのあなたの街へおじゃまします！」～アーイルミネーション～	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年見ているアーイルミネーションについて、制作過程を知ることができてよい機会になった。子どもが手伝っていることや設営する人の思いを知ること、市民のこのイルミネーションへの感じ方も変わり、地域のブランディングに寄与できたのではないと思う。 ・相手の気持ちに寄り添うインタビューがとても良いと感じた。 ・ディスタンスのあるマイクを使用している点など、感染症対策を行って撮影していることに感心した。 ・参加した中高生の名前の表示は、姓だけでなく名も表示してもらえるとよいと思う。
「今日の小さな天使たち」 (かたびら第二幼稚園・御嵩保育園)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの元気な姿を見ると活力が湧いてくる。地元に着した型のCTKらしい番組だと感じた。 ・各園の雰囲気が伝わり、保護者だけでなく、これから子どもの入園を考える方にも参考になる良い企画だと思う。 ・保育園での過ごし方は普段見ることができないので、家族はもちろん、地域の方も楽しみにしているのではないかと感じる。 ・収穫したイモを子どもたちがおいしく食べるシーンもあるとよかったです。 ・収録時期と放送時期のギャップが少ないといい。
CTK12チャンネルと11チャンネルの番組全体についての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの可児市郡に住む人に参加してもらえる番組がたくさんあるといい。参加することで興味を持ち、番組も見たい意見が増え、さらにいい番組ができる。 ・地域にある各学校の取材によって、このコロナ禍で保護者・家族等が見学できない学校生活をテレビで見ることができる喜び、ありがたさを感じる。
番組以外でCTK全般についての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用したCTKの広報活動を参考にしたい。